

# 二天門の改修が決まる

## いのくま正一前区議 2000年から改修を要求

二天門＝徳川7代将軍家継 有章院霊廟の門  
(国指定重要文化財)。  
区役所近くの日比谷通りに現存



いのくま正一前区議

いのくま正一前区議と共産党区議団がずっと要求していた二天門の改修が決まりました。所有者が、港区を通じて国に「国宝重要文化財保存整備費補助金」を申請したことが明らかになりました。

いのくま前区議は、初当選した直後の2000年から、芝公園に存在する文化財の保存・改修を求めてきました。

2000年3月10日の区議会本会議で、いのくま区議(当時)は、「現在芝公園にある惣門、二天門、御成門は整備も補修もされずほったらかしになっており、早急に文化庁、東京都、増上寺との協議を開始し、管理者をはっきりさせ、整備保存対策を確立すべき」と質問。

教育委員会は、「惣門・二天門・御成門につきましては、劣化を防ぐ必要があると常々感じているところでございます。惣門・二天門の所

有者は徳川家であり、管理責任者は西武鉄道株式会社であります。御成門は、東京都が所有者であります。教育委員会といたしましても、芝公園にある文化財の保全について、関係者と協議してまいります」と答えました。

その後も、「芝公園を守る会」の世話人としても活動していた、いのくま前区議は、区民文教常任委員会や予算・決算委員会でも節々に、惣門(二代秀忠霊廟の門)と二天門など貴重な文化財を保存し守れと、ねばり強く改修を要求してきました。

その結果、すでに惣門は改修が行われています(写真参照)。

そして、いよいよ二天門の改修が決まったのです。

次は、御成門の改修を実現するため頑張ります。



写真は

- ⑥ すでに綺麗に改修された惣門
- ⑤ 二天門正面
- ④ 柱や像は漆が剥げ落ちている

